

あ ま か け
天 翔 る 竜

3年 第13号

～浜松市立清竜中学校第3学年学年通信～

発行：令和 5年 1月 6日

夢・実現！

14日間の冬休みが終わりました。生徒たちは、この冬休み、どのように過ごしたのでしょうか？

クリスマスから始まって、年末年始の様々な誘惑を我慢して過ごした生徒も多かろうと思います。勉強と遊びと、バランス良く過ごした生徒もいるでしょうね。

昔から1月「行ってしまう」2月「逃げてしまう」3月「去ってしまう」と言われています。今まで以上に時間が速く過ぎ去っていきます。一日一日を大切に過ごさせていきたいと思います。

形ばかりの「年賀状」を左に掲載しました。昨年、御不幸があった御家庭には失礼な文面になっていることをお詫び申し上げます。（我が家もそうですが…）

謹んで初春のお喜びを
申し上げます

中学校生活もあとわずか
が最高の笑顔で卒業すること
を願っています
各御家庭におかれましては
幸多かれとお祈り申し上げます



「人事を尽くして天命を待つ」…私が好きな言葉の一つです。できる努力をやり尽くしたら、後は運命に任せてただ待つのみ、という意味です。今生徒たちがすべきことは、入試に向けて勉強をやり尽くすことです。合格通知を見て、ガッツポーズをしている姿を想像しながら、もう少しの間頑張ってもらいたいと思います。

閑話休題 ～今年も十干十二支でいうと、「癸卯（みずのと・う）」～

歴史に残る作品が生まれた、前回の「癸卯」の年には、名作「鉄腕アトム」が、日本国産連続30分テレビアニメ第一号として、放映が始まった年。超長寿番組「キューピー3分クッキング」、超ロングセラー「日清焼きそば」などが世に出たのもこの年です。やはり、この年に始まるものは、「あたりが多い…」のかもしれない。

十二支にはそれぞれ守護の仏様がついており、卯年の守り本尊は「文殊菩薩」。「三人寄れば文殊の知恵」という言葉からもわかるように、知恵や才能の仏様でもあります。文殊菩薩の守護を得ている卯年の人は、その才覚で成功すると言われています。

卯年の今年、文殊菩薩に守られながら、最高の知恵を発揮する年となりそうですね。



新型コロナウイルス・インフルエンザの感染に御注意！

昨年末、私の妹と話していた折、私が「横浜に出かけることを迷っている」と話すと、「今はウイズ・コロナの時代だよ。感染したら仕方がないよ」と言われました。社会通年は、そのような意識なのだと感じました。学校でも、コロナに感染しても、それは「仕方がないこと」という捉え方をしています。そして、感染した生徒を決して責めることはしません。しかし、入試を直前に控えた3年生にとっては「仕方がないこと」では済まされないと私は思っています。特に、大人が感染して子供にうつすという事案が多いです。家族そろって感染防止対策を徹底してほしいと思います。